



# “いざというとき” 災害への備え

全国各地で豪雨による土砂災害が起きています。また南海トラフを震源とする巨大地震がいつ起きてもおかしくないとされています。風水害や地震が起きる前に準備をお願いします。

☎ 危機管理室 ☎ 63-7271

## 防災ほっとメールを登録



地震や風水害などにより、市が災害対策本部を設置した際、避難情報や災害情報を携帯電話などに電子メールでお知らせします。また、避難場所の開設、被害状況などの情報をご覧ください。

現在、約6,400人の市民が登録しています。

●携帯電話やスマートフォンで<http://www.anshin-bousai.net/nabari/>に接続するか、右のQRコードを読み込んで登録できます。



## 市が発令する避難情報は3段階

低

### ▼避難準備情報

避難準備を呼び掛けるとともに、体が不自由など、避難に時間が必要な人に避難を求めるものです。

### ▼避難勧告

安全な場所への避難を勧め、促すもので、強制するものではありませんが、その地域の住民が自ら避難することを期待しています。

### ▼避難指示

被害の危険が目前に迫っている場合などに発せられるもので、「避難勧告」よりも危険度や緊急度は高いものです。

※避難勧告などの発令がなくても、危険だと感じた場合は、自らの判断で避難してください。

切迫度

高

## 避難場所を確認！

### ■名張市防災マップ

南海トラフ地震や土砂災害による被害を軽減させるため、三重県が公表した地震被害想定調査結果や土砂災害警戒区域などの情報を分かりやすく掲載した「名張市防災マップ」を作成。あなたの避難場所を「名張市防災マップ」で確認ください。

※平成27年6月末に、順次全戸に配布しました。



### ■名張市土砂災害情報相互通報システム

三重県から配信される土砂災害情報などをホームページで公開しています。



土砂災害の危険度が高まった場合には、自動でFMなばり(83.5MHz)、防災ほっとメールなどで土砂災害の警戒を呼びかけます。

また、市民の皆さんからも土砂災害の情報をホームページや電話(62-1223)などで通報できるシステムです。

※電話は音声ガイダンスが流れます。

### ▼パソコン用

<http://www.dosha.city.nabari.mie.jp/>

### ▼携帯電話用

<http://www.dosha.city.nabari.mie.jp/mobile/>

## 備えよう！非常持ち出し袋

救援物資や市の備蓄品が届くまでの期間(1週間程度)をしのぐため、水や食料を備えましょう。カセットコンロを準備しておくとう便利です。



また、避難場所での生活に困らないように最低限のものを入れた非常持ち出し袋を用意しましょう。無理なく持てる重さは、大人の男性で15kg、大人の女性で10kgが目安です。

### ◆チェックリスト

- 飲料水  食品(缶切、ナイフ)
- 救急用品  懐中電灯  予備電池
- ろうそく、マッチ  下着
- 貴重品(現金、預金通帳の写し、印鑑)
- 携帯ラジオ  衣類(長袖のもの) など

## 家族で開こう！防災会議

いざというとき慌てず行動できるように、家族みんなで災害対策を話し合っておきましょう。

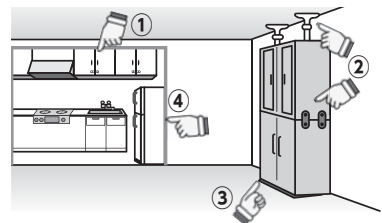


### ◆チェックリスト

- 非常持ち出し袋や備蓄品は何か必要か？どこにあるの？誰が持ち出すの？
- 避難場所は？避難経路は？
- 家族間の連絡方法や最終的に落ち合う場所は？

## 家の中、危険箇所を確認！

大きな地震が起きた場合、建物がつぶれなくても家具などは倒れてきます。事前には家中の危険箇所を確認しましょう。



### ◆チェックリスト

- 扉には開閉防止金具を取り付ける…①
- 背の高い家具はL字金具や支え棒などで固定。二段重ね式の家具はつなぎ目を金具でしっかり連結する…②
- 家具と壁や柱の間に隙間ができないように、板などを家具の下に差し込んで寄りかかるように固定する…③
- 冷蔵庫は倒れないように、金具などを使って壁に固定する…④

## 「防災ボランティア講座(防災士養成)」参加者募集

～「自分を守る」「地域を守る」防災力を身につけよう！～

市民の防災に対する意識の啓発、知識、技能の習得や向上を図ることを目的として、「防災ボランティア講座(防災士(※)養成)」を実施します。

開催日 11月29日(日)、12月4日(金)、12月11日(金)、12月12日(土)、12月18日(金)、12月19日(土)の全6回。時間は午前9時から午後4時30分を予定 ◎日によって、時間変動あり。最終日は、講座終了後に防災士資格取得試験(任意)があります。

場所 子どもセンター(百合が丘西5)

内容 「近年の自然災害に学ぶ」「土砂災害の実態と対策」「防災対策と自主防災活動」ほか  
◎防災士の資格取得のためには、講座受講、自宅学習によるレポート作成・提出、普通救命講習の修了が必要です。

対象 次の全てに該当する人

▼市内に在住または在勤の18歳以上の人  
▼全ての講座を受講可能な人 ▼講座終了後、市の防災関連事業や市災害ボランティアセンター事業の推進に積極的に協力できる人  
定員 50人 受講料 無料 ※防災士資格取得試験受講料として、受験料3,000円、登録料5,000円が必要です。

申込 10月19日(日)から11月6日(金)までに、名張市社会福祉協議会(丸之内79)にある所定の申込用紙に必要事項を書き、ファクス(64-3349)、電子メール(info@nabarishakyo.jp)で、問い合わせ先へ

◎申込用紙は、ホームページ(<http://www.nabarishakyo.jp/>)から出力可

☎ 名張市社会福祉協議会 ☎ 63-1111

※ 防災士…社会のさまざまな場で、減災と社会の防災力向上のための活動が期待され、そのために十分な意識、一定の知識・技能を身に付けた、日本防災士機構から認証された人